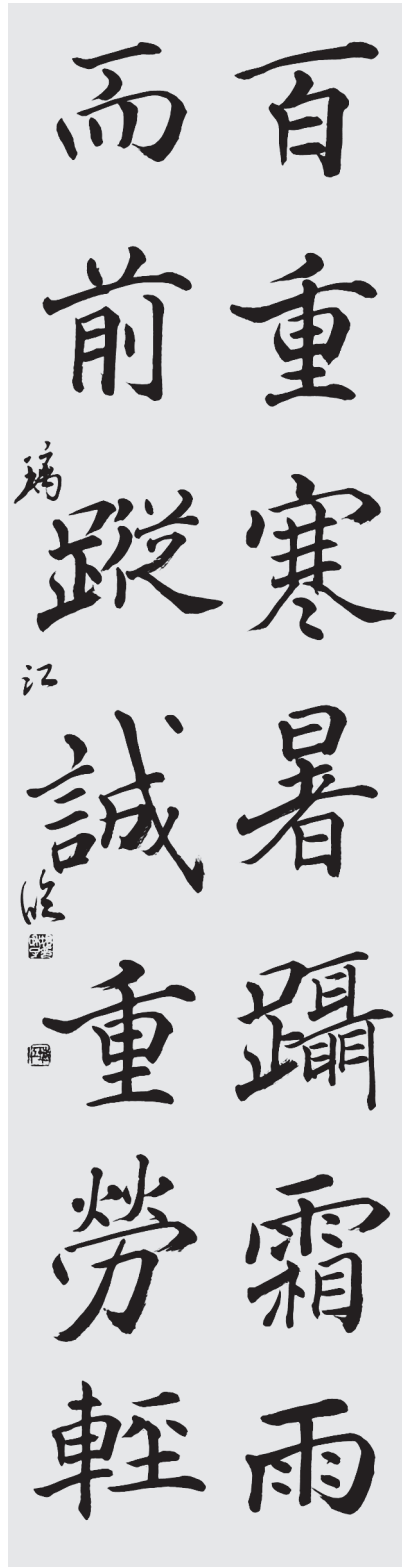




条幅規定

師範正 藤木 香蘭

後漢「武威漢簡」を彷彿させる用筆で深みのある生命感溢れた線で存在感十分。エネルギー感躍動感が作品に漲っている。この線を大切に、これからの作品づくりに役立ててほしい。期待大。

条幅随意(臨書)

師範正 堤 璃江

抑揚をつけた用筆に奔放さを加え、^レ楮法^レがよく表現されている。文字の明るさ、余白の美しさも加味され、格調の高さも窺える。永年の研鑽に加え、書の楽しさや書く喜びが感じられる。

条幅随意

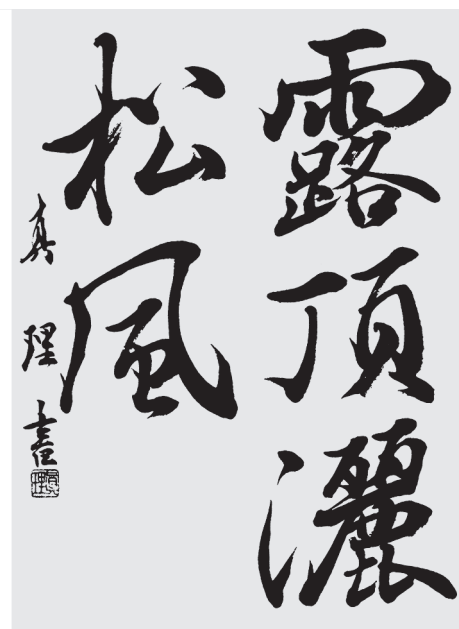
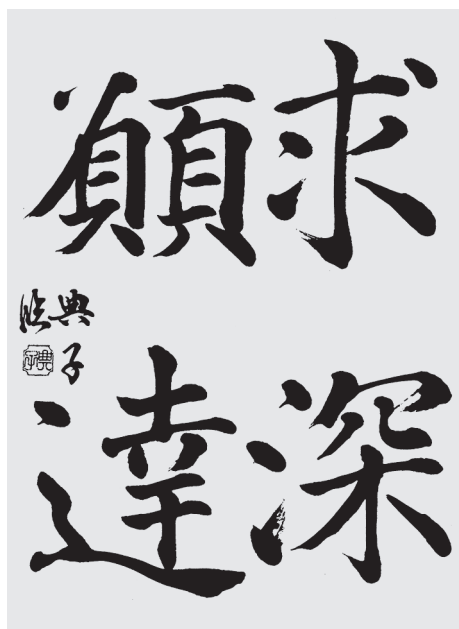
師範 永谷 瑤春

ぐいぐいと一気呵成に書き進む生き生きとした線が魅力的。長鋒筆を駆使し、紙に感情を一気に流し込む。感動は時間が経つと薄れてくる。「花火」は爆発した瞬間が一番美しいと思う。

半折 ½ 横

師範正 宮本 虹鶴

いつも色々な表現力に感心させられる。青墨の使い方や文字のデフォルメ、美しい余白の取り方。永年「かな」で鍛えた流れや構成が十分に活かされ、宮本ワールドが見事に発揮されている。



半紙規定

準五段 福本 真理

確かな洞察力で手本の一点一画を忠実に表現し、安定した書きぶりに腕の確かさを感じる。表現を豊かにするには線の鍛錬、古典が必要不可欠となる。まずは浅く広く多習から。

半紙随意

準師範 松山 紫苑

書芸術は、形より線、そして、作者の感動が第一とされる。まずは真似るところから始まるが、料理と同じで、濃い口、甘口、薄口にするかは作者次第。経験値を高め精進を。

半紙随意(臨書)

師範 古田 典子

澄んだ優しさのある線が美しい清流を感じさせてくれる。抑揚や緩急の変化を効かせ、白の美しさが際立つ。用具(筆・紙・墨)が良いと出来上がりも三割増に見えてくる。



学生部条幅 (1/4)

中三 特待生 木村 瑛菜

堂々とした筆づかいと線・字形ともに見事です。継続は力なりですね。最近是一般部での活躍にも目を見張るものがあります。期待大!

後藤さくら

小一 準8級 とてもじょうずな「もり」が書けましたね。むずかしい小ふでをじょうずにつかって名前も元氣よく書いています。

伊東さくら

小二 3級 一字一字お手本をよく見て形よく、とてもきれいに書いています。いっしょうけんめいにがんばるのですね。

岡本 杏

小三 準2級 き本のふでづかいがしっかりとでき、いきおいのある線で形よく書いています。名前も元氣よく書けましたね。

片田 奈緒

小三 3級 お手本をよく見て、形もきれいに、ていねいに書いています。名前もしっかりと練習のできた作品です。がんばってね。

舟森よしの

小四 準5段 難しい課題でしたが、形よく堂々と書いています。さすが上位有段者です。名前の練習に力を入れると更によくなります。

葭田 実希

小四 準4段 お手本をよく見て伸びやかに、名前までしっかりと書いています。今後は右払いやハネの筆づかいに気をつけて、がんばってね。

大坪 健翔

小五 準4段 半紙いっぱい健翔くんの元気があふれた、堂々とした作品です。難しい課題でしたが、バランスよく書いています。

田嶋 伊空

小六 準6段 明るく伸びやかな線で形・バランスも良く書けた作品です。さすが上位有段者ですね。名前から見事です。今後期待します。

小田 夏海

中一 六段 一画一画のこもった線で一生涯懸命に書けた作品です。平仮名は漢字より少し小さく書くこと、更に良くなります。期待大!

土井 晴佳

中二・三 特待生 書き始めから名前まで、完成度の高い作品です。中学三年生まで継続できていて晴佳さんに頭が下がります。一般部へ挑戦を。

硬筆部最優秀作品

(8月31日締切分)

(坂元紫香先生評)

おむすび たくさ
ん ありがとう。
おいしーい ごちそ
う さあ どうぞ
たまり いろは

新聞作りで写真や図など
を使うときは、伝えたい内
容と目的に合ったものを
用意するようにしよう。

節電に関する新聞記事で、夏に
は、電力の使用量が増加するとい
うことを知った。あまりにも使用
量が増えすぎると、電気の供給が
難しくなってしまうこともある。

庭の中心には大きなかしの木が一
本立っており、その周りを囲むよう
に小道や草花、庭木があった。車の
ドアを開けて外へ出ると、ちょうど
おばあちゃんが家から出てきた。

教室に あるもの
の中から、いえの
人に 知らせたい
ものを きめます。
太田 愛理

新聞作りで写真や図など
を使うときは、伝えたい内
容と目的に合ったものを
用意するようにしよう。

節電に関する新聞記事で、夏に
は、電力の使用量が増加するとい
うことを知った。あまりにも使用
量が増えすぎると、電気の供給が
難しくなってしまうこともある。

アンデルセンの作品を読むと、大人に
なっても深い感銘を受けることに気
づく。弱者への慈愛と信仰にもとづ
く清廉な心があり、甘い夢物語でなく現
実世界の喜びと悲しみが入り混じる。

本で知ったことを発表
しよう。友だちから聞い
て、おどろいたり感心し
たことはありましたか。
秦 日々人

信号に「音響用押ボタン」があ
ることが気になっていた。そこ
で、どのような場所にとどのよ
うな音を利用した工夫がある
のか、調べてみることにした。
宇都宮千尋

庭の中心には大きなかしの木が一
本立っており、その周りを囲むよう
に小道や草花、庭木があった。車の
ドアを開けて外へ出ると、ちょうど
おばあちゃんが家から出てきた。

残暑お見舞い申し上げます
立秋とは名ばかりで、暑い暑さの毎日
です。いよいよお過ごしでしょうか。
夏の話題はもう、夏の公園では
早咲きコスモスが美しく、僅かに秋の気配
も感じられます。涼しくなるとは、まだ先
のようですね。尚一層、自愛くださいませ。
令和四年 夏 理恵

溜 いろは
小一 準6級
おてほんをよく
みて、とても
じょうずにかけ
ています。いつ
しょうけんめい
におけいこをが
んばりましたね。
すばらしい！

太田 愛理
小二 3級
小学二年生と思
えないほど書き
始めから名前ま
でとてもじょう
ずに書けた作品
です。ペンのつ
かい方もしっか
りできています。

秦 日々人
小三 2級
気のこもった強
い線で、一字一
字ていねいに書
けています。次
は、ペンにも
ちようせんして
さらに上を目
ざしましょう。

熊埜御堂千穂
小四 準四段
漢字と平仮名の
バランスがよく、
書き始めから名
前まで集中力を
切らず、とても
きれいに書け
ています。今後
さらに期待！

徳丸 叶菜
小四 三段
伸びやかな線で
一字一字お手本
をよく見て、元気
よく書けていま
す。平仮名を漢
字よりも少し小
さく書くとさら
に良くなります。

宇都宮千尋
小五 準五段
お手本と見間違
うほど、お手本
をよく見て形良
く書けています。
さすが上位有段
者の作品です。
この調子で頑張
ってください。

吉原 愛真
小六 準六段
ペンを上手に使
って、丁寧に形
よく書けていま
す。漢字と平仮
名のバランスも
見事です。さら
に上位を目指
して頑張つてね。

大村 柊帆
小六 五段
明るく伸びやか
な線に魅力のあ
る作品です。お
手本をよく見て
書き始めから名
前までとても丁
寧に書けていま
す。期待大！

阿部みなみ
中学 準特待生
お手本の細部ま
でしっかりと観
察し、一字一字丁
寧に形よく書け
ています。特待
生、まああと一歩
です！勉強との
両立、頑張つてね。

佐々木日香
中学 六段
明るく伸びやか
な線で、大らか
に書けています。
今後は字をもう
少し縦長に書く
ことを意識する
と更に良くなる
と思います。

福田喜久恵
一般 師範
迷いのない凛と
した線が作品に
生命感を与えて
います。今後は
ペンの握りを軽
くし、抑揚の変化
に心懸けましょ
う。期待します。

井上 玲秀
一般 師範
流れが自然で、
漢字と平仮名の
バランスの良い
明るい作品です。
今後は、お手本
に捕われず、自
己のリズムの確
立を目指そう。